



兵庫県は神戸市兵庫区の下町で育ち、縁があって法学部法律学科に入学、昭和61年に卒業し30年目となりました。

在学中の4年間と卒業後の30年間で語ればきりがありませんが、在学したこと、在学中に関係してきたことは、心のふるさtoなっています。下宿先を「コーポ平池」に決め（仲間から聞くと今は無いらしい）、近隣の下宿「愛和荘」等、全国から集まった仲間とは先輩・後輩の壁を越え、今でも付き合いがあります。今から思えば最低限のプライベートは守られながら、毎日がクラブ、修学旅行の延長か？と思うほどでした。しかし、前後期の試験時期ともなると、4畳半・6畳の部屋に何人の学生が寝泊まりしたことか・・・試験時期だけ友達になる学生もいたりして、集中力だけはあったようです。

在学中は「スポーツ愛好会」に属し、その当時は公認団体として正式に認められるか認められないかの位置付けでしたが、学園祭でのプロレスイベントや他大学との交流等、存在感は増していたように思えます。部長の指名を受けて多い時には総勢100名超の部員と活動する事は圧巻でした。時代であったかも知れませんが、勢いだけはあったようです。バランスを取りながら大学の授業も、9割9分の出席率だと記憶しています。大学での授業、下宿生活、スポーツ愛好会、アルバイト等・・・名古屋では24時間、人とのご縁が出来ていたようです。愛知県・・・愛を知る県・・・この文章を書く事で改めて実感させられました「心のふるさと」です。

卒業後、名古屋に残る事も考えましたが金融機関に身を置き、大阪・神戸・東京を回り、現在は大阪・神戸に落ち着いています。地元、神戸は人気らしく在学中そして卒業後も多くの仲間を案内してきました。中でも在学中は神戸に戻るにも交通費が必要です。公共の手段よりも、神戸に行きたいメンバーを男女問わず集め、車を準備して割り勘で神戸に出発。仲間には観光案内をしましたが、ありえない安さで神戸と大学の往復をさせてもらいました。当時の神戸観光に便乗してくれた仲間にも感謝です。

1995年（平成7年）神戸は阪神大震災を経験しました。卒業後、震災もあり、地元ふるさと神戸も変化しています。偶然にも、NHKの朝の連続テレビドラマ小説ですが「べっぴんさん」は昭和の神戸を背景に起業された「子供服のファミリー」の創業者をモデルとされた物語です。その街で生まれ育ちました。愛知学院大学の関西同窓会の代表を務めさせていただいている事もあります。名古屋で、神戸で、関わってきた仲間と再会できれば最高ですね。地元ふるさと神戸より想いを寄せて・・・

山田晃生（S61年卒）

次は、山崎里美（旧 小栗）さん（H2年卒）です。



平成29年度同窓会 定期総会・講演会・懇親会は

平成29年6月25日（日）に
開始 午前10時から（予定）

名古屋東急ホテルで開催します。

恩師との再会を楽しみに・・・
同級生との再会を楽しみに・・・
大抽選会の当選を目指して・・・
是非、ご家族お連れでご参加下さい!!

※総会案内は5月中旬にお送りします。

「大抽選会」の景品のテーマは「夢」

- | | |
|----|-----------------------|
| 1等 | エアウィーブ |
| 2等 | 高圧洗浄機／ふとんクリーナー |
| 3等 | ドライブレコーダー／ホットプレート |
| 4等 | 野球観戦チケット |
| 5等 | グルメ券 ※家族賞もあります。 |
| 6等 | 商品券 ※景品は変更になる場合があります。 |

編集後記 イギリスのEU離脱、トランプ大統領誕生...予想外の出来事が次々と起きて驚きの連続。でも、日常は平凡。感謝。 利

愛知学院大学 法学部 同窓会 会報 Vol.75 2017.1.1

愛知学院大学法学部同窓会 〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
TEL: 0561-73-1111（内線2303） FAX: 0561-74-1410 <http://www.agu-houdosokai.org/>

愛知学院大学

Aichi-gakuin University

法学部 同窓会会報

Vol.75 2017.1.1



法学部同窓会創立55周年記念式典

CONTENTS

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 2・3・法学部同窓会創立55周年記念式典・懇親会 | 11・・・同窓会ホームページ |
| 4・・・奨学生からのメッセージ | 法学部同窓会活動インフォメーション |
| 5・・・くらしの法律相談／OB弁護士一覧 | 事務局からのお知らせ |
| 6・・・先生お元気ですか？ | 12・13・OB・OGが利用できる大学施設 |
| 7・8・OB・OG会合報告 | キャンパス紹介 |
| 8・9・地方同窓会レポート | 14・15・クラブ活動成績 |
| 9・・・熊本震災のお見舞い／人事（法学部関係） | クラブ・サークル紹介 |
| 10・・・OB講座「キャリアデザインと法学」 | 16・・・リレー「私のふるさと」 |
| 法律・税務相談報告 | 平成29年度定期総会・講演会・懇親会のお知らせ |



今回は例年の懇親会とは異なり、法学部同窓会創立55周年を祝して名古屋東急ホテル自慢の本格的フランス料理を味わいながら「アトラクション クラシックへの誘い」として法学部OBの子息・令嬢による歌曲やオペラ演奏が開催されました。また、参加者へは、記念品として同窓会創立55周年を記念して『創立55周年記念』のラベルが貼付された「小牧ワイン」と学術論文集「法学論集第五巻」が渡されました。



「アトラクション クラシックへの誘い」

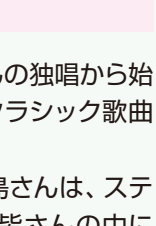
ソプラノ歌手 加藤かおり(右)
ウィーン国立音楽大卒 関西二期会会員
サントリー主催年末恒例、一万人の第九歌唱指導者
※昭和48年卒 加藤英明さんの令嬢

テノール歌手 吉見佳晃(左)
国立音楽大卒 東京二期会会員
第39回イタリア声楽コンクール入選
※昭和48年卒 吉見(旧性大堂)典子さんの子息

メゾソプラノ歌手 中島千春(右)
東京芸大音楽科卒
二期会オペラ研修所マスタークラス終了

ピアニスト 河崎 恵(左)
桐朋学園大音楽学部器楽科(ピアノ)卒





「アトラクション クラシックへの誘い」は、加藤かおりさんの独唱から始まり吉見佳晃さん、中島千春さんの独唱と続き10数曲のクラシック歌曲が歌われました。

さらに吉見さんと中島さんは、ステージのみでなく客席の皆さんの中に入って歌われ、大いに盛り上がり最後は吉見さんと中島さんのデュエットで終了となりました。

出演いただいた4人の今後の活動を期待します。

定期総会・法学部同窓会創立55周年記念式典・懇親会開催

法学部同窓会は昭和36年に法学部第1回が卒業してから平成28年で55年が経ちました。これを記念して、平成28年6月25日(土)に定期総会に続いて法学部同窓会創立55周年記念式典・懇親会が名古屋東急ホテルで220余名の参加があり開催されました。定期総会は16時30分から「葵の間」で、記念式典・懇親会は17時30分から「ルネッサンス」で開催されました。

総会報告

平成28年度定期総会は、「葵の間」で開催され会長挨拶後議長・書記を選出の上、下記の第1号議案から第5号議案までを提議し、全て承認されました。

議 題

1. 平成27年度事業報告
2. 平成27年度会計報告
3. 監査報告
4. 平成28年度事業計画(案)
5. 平成28年度予算(案)



収 支 計 算 書

科 目	平成27年度予算	平成27年度決算	増 減
1. 収入の部			
前年度繰越金	82,476,324	82,476,324	0
同窓会入会金・会費	14,540,000	14,540,000	0
大学 院 会 費	100,000	100,000	0
受 取 利 息	200,000	255,860	55,860
雑 収 入	150,000	282,000	132,000
前年度事業当り金繰入		101,755	101,755
合 計	97,466,324	97,753,939	287,615
2. 支出の部			
連絡協議会費	300,000	300,000	0
総 会 費	3,800,000	3,430,450	- 369,550
会 費 費	1,000,000	728,527	- 271,473
同 窓 会 費	1,440,000	1,440,000	0
期 成 金	2,400,000	1,760,147	- 639,853
印 刷 費	2,300,000	2,095,462	- 204,538
通 信 費	1,500,000	1,343,064	- 156,936
人 件 費	3,900,000	3,996,157	96,157
旅 費 交 通 費	1,800,000	1,400,441	- 399,559
消 耗 品 費	300,000	148,572	- 151,428
購 入 費	200,000	31,445	- 168,555
備 品 費	100,000	0	- 100,000
在 学 生 育 英 費	700,000	506,549	- 193,451
名 簿 管 理 費	500,000	494,182	- 5,818
雑 費	40,000	16,626	- 23,374
予 備 金	500,000	0	- 500,000
前年度事業当り金繰入	10,000,000	10,000,000	0
周 年 記 念 事 業 費	0	101,755	101,755
合 計	31,000,000	27,695,668	- 3,304,332
次 年 度 繰 越 金	66,466,324	70,058,271	3,591,947

第4号 平成28年度事業計画

今の日本は社会全体が不安定要素で満ちています。国内に目を向けると、少子高齢化が一層進展し、格差の拡大、本格的な少子高齢化社会のなかで、人々の意識や生活の多様化、個性化が進むなど、政治・経済・社会の全ての場面で、変化の激化が生じています。

国内においては、世界で起きている地域紛争の平和的解決、核や環境・人権問題など人類的な多くの課題を抱えています。また、国際に発生する世界的な経済・金融危機は、私たちに多大なる影響を及ぼしてきています。

このような情勢のなか、母校とともに歩む法学部同窓会は、人権の福祉と文化の発展に貢献するための積極的な活動が重要と考え、次のような諸事業を行ってまいります。

1. 母校および他同窓会との連携を図る事業
 - ・連絡協議会活動
 - ・他同窓会活動への参加
2. 同窓会相互の親睦を図る事業
 - ・定期総会の開催
 - ・法学部同窓会創立55周年記念事業の開催
 - ・年1回の会報の発行
 - ・同窓会ホームページの実装
 - ・地方同窓会および支部活動への支援
 - ・同窓会相互の親睦への支援(80・90会合助成)
 - ・同窓生相互の親睦への支援(奨学金給付、80講座、ゲストスピーカー制度等)
3. その他
 - ・地域での法律・税務相談の開催
 - ・同窓生への災害時の見舞い

第5号 平成28年度予算

収 入 の 部	支 出 の 部
前年度繰越金	70,058,271
学 部 入 会 金 ・ 会 費	13,580,000
大 学 院 会 費	150,000
受 取 利 息	200,000
雑 収 入	150,000
前年度事業当り金繰入	9,890,245
合 計	94,828,516
連絡協議会費	300,000
総 会 費	4,000,000
会 費 費	1,000,000
同 窓 会 費	1,440,000
期 成 金	2,400,000
印 刷 費	2,300,000
通 信 費	1,500,000
人 件 費	4,100,000
旅 費 交 通 費	1,800,000
消 耗 品 費	300,000
購 入 費	200,000
備 品 費	300,000
在 学 生 育 英 費	700,000
名 簿 管 理 費	700,000
雑 費	60,000
予 備 金	500,000
周 年 記 念 事 業 費	9,890,245
小 計	31,495,245
次 年 度 繰 越 金	62,533,271
合 計	94,828,516

(注) 学 部 入 会 金 ・ 会 費 は 1 本 で 計 上 する。(大学からの賛助により)

創立55周年記念「法学論集」と「身近な法律問題Q&A」について

法学部同窓会創立55周年を記念して、学術論文集「法学論集第五巻」と同窓会主催無料法律相談30回を記念して、本学ロースクール卒業の弁護士が執筆した「身近な法律問題Q&A」を刊行しました。いずれも平成28年6月25日記念総会にご出席の皆様には記念品としてお渡ししたものです。(「身近な法律問題Q&A」は、近々送付いたします。)

お渡しできる誌名

「法学論集」+「身近な法律問題Q&A」・・・切手510円
「法学論集」・・・・・・・・・・・・切手510円
「身近な法律問題Q&A」・・・・・・・・・・・・切手250円

送料

「法学論集第五巻」執筆者(執筆順・敬称略)

高橋 洋 梅田 豊 大野 正博 野村健太郎 伊藤 英樹 田上 富信
服部 育生 伊藤 雄太 田中 淳子 浅賀 哲 三田 村浩 李 智基
梅川 正美 桑原 昌宏 山中 雅子 伊藤 弘子

「身近な法律問題Q&A」執筆者(敬称略)

加藤 幸英 鈴木 亮 早川雄一郎 堀田 泰成
菊田 直樹 山本 英季 吉田 光利 長谷川知正
三浦 潤 生田 晃生 若山 智重 運天 寛樹



懇親会の中で奨学生5名に対し会長より奨学生証書が授与されました。

記念品紹介

1. 「法学論集第五巻」

愛知学院大学法務研究科、法学部の教員、同窓生、本学法学部研究科大学院生の執筆による論文集。

2. 小牧ワイナリー 赤ワイン(ハーフボトル)

小牧ワイナリーとは、障害のある人がブドウを作りワインを販売する「ななつぼし葡萄酒工房」と重度障害のある人が就職に向けてのトレーニングを行う「ピア小牧」の社会施設です。所在地:愛知県小牧市



本年度法学部奨学生からのメッセージ

平成28年6月25日の同窓会総会に続く懇親会の席上で、平成28年度法学部同窓会の奨学金給付を行いました。奨学生は、在學生と大学院生から公募され、選考された奨学生に対して、同窓会から奨学金（年額24万円）が給付されました。



法務研究科 2年 安達 友紀恵（あだち ゆきえ）

この度は、平成28年度法学部同窓会奨学生に選定して頂きましたこと、心より御礼申し上げます。そして、日々恵まれた環境の中で勉学に励むことができるのも、教授方をはじめ、愛知学院大学関係者の方々の多くの御支援があつてのことであり、重ねて御礼申し上げます。

今後も、皆様の御支援に恥じぬよう、精一杯努力して勉学に励み、良い結果が出せるよう頑張りたいと思います。



法律学科 4年 犬田 嘉宏（いぬた よしひろ）

この度は、愛知学院大学法学部同窓会の平成28年度奨学生として採用して頂き誠にありがとうございます。多数の応募者の中で採用していただいたこと、心より感謝申し上げます。歴史ある法学部同窓会から支援していただけることの重みを実感し、身の引き締まる思いであります。私がこのような名誉を頂くことが出来たのも、親や師、友の支えあつての事です。この限らない恩を自覚し報いるべく、勉学に励むと共に社会に出た後も本学OBとして日々精進する所存であります。



法律学科 3年 伊藤 茜（いとう あかね）

この度は、平成28年度法学部同窓会奨学生に選定して頂き、誠にありがとうございます。多くの候補者の中から選んで頂いたことを光栄に思います。今、私が充実した学生生活を過ごすことができているのは、両親、諸先生方、先輩方、友人等の支えがあるからです。そのことにこれからも、感謝の気持ちを忘れず、奨学生の名に恥じることをないよう、残りの学生生活もより一層勉学、部活ともに励んでいきたいと思っています。



法律学科 3年 川口 聖矢（かわぐち せいや）

この度は平成28年度法学部同窓会奨学生に選定して頂き、誠にありがとうございます。法学部奨学生としての自覚を持ち、他の法学部生の模範となれる様、より一層勉学に励んでいきたいと思っています。また、残りの大学生活において悔いを残さないためにも、日々の生活を大切にし、自分を支えてくれている家族や先生方、先輩方、友人等の人々に感謝の気持ちを伝えていきたいと思っています。そして様々な事に挑戦していく精神を忘れず、何事も自分の経験へと変えていき、自分の目標とする夢に向かって努力を惜しまず頑張っていきたいです。



法律学科 3年 尚 沙（しょう さ）

平成28年度法学部同窓会奨学生に選定して頂き、誠にありがとうございます。多くの候補者の中から選んで頂き、大変感謝しております。

留学生としての私は、これからもどんな困難であっても、努力で克服して、世の中に貢献しう国際的な法律専門家になるべく、一歩ずつ、奨学生という自覚を持って、より一層勉学に励みたいと思います。



法学部卒業生弁護士による

法律相談

第6回

～刑事事件の中で、民事事件も

一挙に解決することについて～

弁護士 白村大勲

皆さん、刑事事件と民事事件は、なんとなく、「別々」だと思いますよね。確かに、刑事事件は、警察や検察が主導し、民事では、紛争の両当事者が主導します。しかし、この両者が、同時期にとっても濃密に重なり合う場合があります。それは、刑事事件の加害者に対し、損害賠償請求を予定しているときです。例えば、怪我を負わされた場合や、車をぶつけられた等、日常でいつ起こっても不思議ではありません。そのようなとき、自己の被った損害を、しっかり回復したいと思う場面はあるはずです。

刑事事件の被害者になった場合、刑事手続きの中では、警察や検察から取り調べを受け、それを供述調書という文書にまとめていきます。そして、刑事裁判では、被害者となった方のその供述調書が証拠となります。ここまでが、一般的な刑事事件の関わり方だと思います。

ただ、ここで問題となるのは、被害者の被った損害を、警察や検察が回収してくれないということです。つまり、原則として、損害の回復には、ご自身で民事裁判を起こす準備をすることとなります。そして、不法行為に基づく損害賠償請求は、損害等を立証すべき責任は、原則として請求者にあるため、とても負担になります。しかし、刑事事件の中で、損害賠償を一挙に解決できる方法もあります。その代表的な方法とは、加害者との間での「示談」であります。刑事事件の加害者側弁護士としては、有利な情状を得ようと、被害者に示談交渉を持ち掛けてくる 경우가多くあります。

一方、被害者としても、別途、損害賠償請求のための民事裁判手続きを準備する負担が減り、損害の回復

を実現できる機会を得ることになります。「示談」は、まさに、権利実現の場面であることから、民事事件の損害回復を実現できるように、慎重にかつ十分な内容で、交渉していくこととなります。

そこで、注意すべきポイントとして、①実損害と慰謝料も請求できる事、②清算条項に注意することを紹介していきます。

まず第1に、損害の回復を実現する意味で、実損害はもちろん、慰謝料の請求も示談の内容に入れて交渉していきます。民事事件での損害賠償請求では、被害者側が加害者に不法行為があつたことを立証していくこととなります。しかし、刑事事件では、加害者側から示談を持ち掛けた場合、加害行為が当然の前提となりますので、とても有利に交渉ができます。その上で、具体的な損害金の他に、慰謝料も請求することで、損害の回復を実現していくことが出来ます。

第2に、清算条項についても、注意しましょう。この条項は、被害者と加害者間に示談の内容以外に、一切の債権債務が無いということの意味するものであります。この条項が入る場合には、後々に賠償金の範囲や金額に争いが生じて、基本的には、もはや覆すことがとても困難となります。そのことから、示談の際には、損害の回復をしっかりと実現できる内容であるのかどうか、その内容で後悔しないかを、慎重に検討しましょう。

このように、刑事事件の中で、ご自身の損害を回復する場面があるので、そのような場合には、しっかり、損害を回復できるように慎重に検討しながらも、現実的な救済を確保していく機会として大いに役立てましょう。

法学部卒業のOB弁護士（敬称略）

氏名	所属先	住所	電話番号
村田 武茂	村田法律事務所	名古屋市中村区大秋町 3-29 ユーハウス本陣 202	052-446-5138
野々垣 吉曜	佐賀千恵美法律事務所	京都市上京区丸太町通堀川西入北側西丸太町 171 中西ビル 3 階	075-841-6730
加藤 幸英	隼総合法律事務所	名古屋市中区錦 2-3-11 ニシキ 21 ビル 8 階	052-222-8055
鈴木 亮	あすなろ法律事務所	名古屋市中区丸の内 2-1-37 エスパシオ丸の内 3 階	052-201-7391
早川 雄一郎	東海ブライト法律事務所	東海市大田町後田 95-1 I.P.S. 大村 4 階	0562-85-4947
堀田 泰成	浅賀法律事務所	名古屋市中区丸の内 2-8-11 セブン丸の内ビル 4 階	052-232-7860
菊田 直樹	あつた法律事務所	名古屋市熱田区三本松町 12-26 ルポアード神宮 3 階	052-883-9861
山本 英季	高蔵寺駅前法律事務所	春日井市高蔵寺町 4-6-12 号 コスモビル 302 号室	0568-53-0057
吉田 光利	弁護士法人春日井法律事務所	春日井市鳥居松町 5-78 名北セントラルビル 6 階	0568-85-4877
長谷川 知正	実法律事務所	名古屋市中区丸の内 2-1-37 エスパシオ丸の内 3 階 8A	052-202-8838
三浦 潤	花村会計事務所	名古屋市中区丸の内 2 丁目 14-14 カーザヘルシク 7 階	052-201-5548
生田 晃生	森田法律事務所	名古屋市中区錦 1 丁目 13-26 名古屋伏見スクエアビル 12 階	052-232-2661
若山 智重	弁護士法人クローバー	名古屋市中村区名駅 4-3-10 東海ビル 4 階	052-561-5400
連天 寛樹	ふるげん法律事務所	沖縄市知花 1 丁目 20-8	098-989-5489
白村 大勲	せせらぎ法律事務所	名古屋市中区白壁 2-1-21 コンセール白壁 3 階	052-228-0156

シリーズ 先生お元気 ですか？

第8回

黒神 聰 名誉教授

(昭和43年～平成28年3月在職)

受け継がれる「人と人の絆」

平成28年3月に退職され74歳を迎えられた黒神聰先生は、在職中と変わらぬ“はつらつ”としたお声で近況や愛知学院大学の思い出を語ってくださいました。振り返れば、先生の周りにはいつも良き指導者、理解者がいた。そしてご自身もまた学生達を温かく、時には厳しく指導してこられ、その絆は世代を越えて、若者へと受け継がれている。



■1冊の本に導かれた国際法への道

学生時代には本気でシナリオライターを目指したこともあった先生だが、進路決定のタイムリミットが近づいた大学4年の春、大阪駅前地下街の萬字屋書店で何かに導かれるように手に取った一冊の本がその後の人生を決めた。それが、京都大学の田畑茂二郎先生の『国際法・国際政治の諸問題』だった。「これは面白い!」と直感した先生は、大学院で国際法を学ぼうと、この時決意した。

昭和43年5月、恩師・木村健助先生のご紹介で本学に奉職されてからの45年間、先生がいまも敬意と感謝の念を抱いているのは、様々な形で指導し、法学研究の道を拓いてくれた法学部の諸先輩である。大学の留学制度が創設された時、先輩達は若い人が頑張るべきだと講師2年目の先生を推薦してくれた。ドイツでの研究成果をまとめた論文や著作は当時も今も高く評価されている。

学生部長となって10年目の平成23年3月11日、東日本大震災が起きた。たまたま実家に帰省中だった本学の学生が、逃げ遅れたお年寄りの救助に行き、津波に飲まれて命を失った。その後の被災地支援活動には多くの学生が参加した。「悲しい出来事ではありましたが、学生にとってかけがえのない経験となりました」と先生は静かに話される。学生達に内在するエネルギーは、一つのきっかけがあれば放出され、未来へ向かっていく力になる。それを引き出すためにもこの活動を永続的なものにしようと、震災の翌年、AGUボランティアセンターを立ち上げたことは、今も記憶に残る思い出の一つである。

■「同行二人会」の絆は第三世代へ

在職中の45年間で黒神先生のゼミ生は学部、大学院合わせて600名を越え、中には親子二代で先生のゼミ生となった人もいる。面倒見の良い先生は250組もの仲人を務め、その

人たちを中心に「同行二人会」を結成した。年1回の食事は家族も参加する一大イベントであり、子供達は先生のことを「黒神のおじちゃん」と親しみを込めて呼んだ。5年程前には、大学生となった彼らと共に「同行二人会・第三世代」を立ち上げた。メンバーは約30名、黒神先生を核として大学も学部も違う若者が集まって情報交換をするその姿に、先生は将来への希望を見いだされている。

黒神ゼミの結束は固い。先輩が後輩を引き立て、支援することが伝統として引き継がれてきた。同じように、同窓会をベースにした人的ネットワークが広がることを先生は期待している。「先輩、学生、教師の三者が連携して、世代を超えた人と人の絆を深めてほしいですね」

退職後に先生が最も楽しみにしていたのは映画を観ることである。「この25年間、特に法学部長になってからは好きな映画を見る時間もありませんでした。今は暇さえあれば伏見のミリオン座に行っています」と楽し気に話される。また、散歩や山歩きを日課とされ、昨年の夏には地下鉄東山線の始発から終点までを2日間かけて歩かれた。骨董も50年前からの楽しみの一つである。その一方で、上場企業の社外監査役、大学病院の治験審査委員や倫理審査委員を務められ、学識経験者としての社会活動にも力を注がれている。

先生のもう一つのライフワークに執筆活動がある。72歳になった時、周囲からの勧めもあって『五色の先生の小さな思い出』と名付た回顧録を書き始め、これまでに三冊が発行された。これが関係者の目にとまり、映画化の話が持ち上がっているという。広島で生まれた先生は3歳で原爆を経験、小学校4年生まで占領軍の管理下で暮らした。現在、その時代をテーマに小説を執筆中であり、映画化は小説の完成を待つことになる。シナリオライターを志した黒神先生の見果てぬ夢は、50余年を経た今、実現への扉が開かれようとしている。

OB・OG会合 開催報告

「OB・OG会合」とは法学部同窓会会員が5人以上籍をおく、会またはグループで、法学部同窓会長が「OB・OG会」として認めたもので、法学部卒業生がゼミナール・卒業学年・クラブ・サークル・職場・在住地域で交流する会またはグループの会合です。OB・OG会を開催された時、出席者1名につき、2,000円を助成します。

(限度額があります。詳しくは同窓会事務局へお問い合わせ下さい。)

伊藤ゼミOB会／平成28年1月16日(土)

平成28年1月16日伊藤英樹先生をお迎えて、名古屋の丸の内にある「かめい」にて新年会が行われました。28年7月に81歳になられる伊藤先生は、ますますお元気で、先日55周年記念論文を寄稿されたとのこと。参加者は、奥様4名を含む20名で、皆さん拝読するのを楽しみにしている様子でした。近況報告では、55年卒の森脇さんが孤野(こもの)町観光局の事務局長になったとか56年卒の藤井君が岡崎の学校給食事業で午前0時から仕事に着いているなど、地元に貢献している話が多くなって来ました。今年は、OB会35周年記念旅行を企画しており、台北2泊3日、故宮博物館や台北101展望台などを巡って美味しい台湾料理を堪能することにしています。伊藤先生あってのこのOB会、先生のご健在のうちに少しでも楽しい思い出づくりをしようと、メンバーの気持ちは一つにまとまっていた。



鈴木 厚司(S56年卒)

盛駿会 総会・親睦会／平成28年2月27日(土)

毎年行われている馬術部盛駿会です。昔は厩舎に寝とまりして馬の世話をしながら苦勞した、思い出をサカナに年に一度、旧交を温めております。今回の法学部同窓会創立55周年に、出席させていただいた折りに、会長さんや副会長さんから、法学部同窓会会報に盛駿会の活動を知ってもらい、それを報告して載せていただけると教えていただきました。盛駿会も、馬術部現役の後方支援を心がけて、これからも活動していきたいと思います。



見神 元義(S52年卒)

はんりゅうかい

帆立会／平成28年3月19日(土)

平成28年3月19日19時より、鈴木慎太郎ゼミOB・OG会「帆立会」が行われました。鈴木ゼミ現役の3、4年生とOB・OG生が集まりました。鈴木先生が1年間在外研究でアメリカに行くことが決まっている事もあり、今回の帆立会は、より一層、深く、濃い内容のものでした。鈴木先生の在外研究の激励を皮切りに、OB・OG生は、現在の近況報告や、今後の展望を話し、現役生からは、今後控える就職活動への不安や質問を話し、アドバイスを求める姿が見受けられました。現役生にとってプラスになることを祈りながら、OB・OG生としても、現役生からたくさん学ぶことや、見失っていたことに気がつくことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。鈴木先生が在外研究を終え無事帰国されるのを再会の日とし、それぞれの道へ歩き出しました。次回の帆立会も、きっと、素敵な会になるでしょう。



前田 友輔(H24年卒)

昭和44年卒A組同窓会／平成28年5月20日(金)

昭和40年4月に大学に入学して以来、51年が経過しました。今までA組として同窓会を開催した事が一度もなかった為、昭和44年に卒業して以来、実に47年ぶりに再会しました。徳島県やら岡山県から参加する友人があった為、場所はJRタワーズ、北館12階の加賀料理「浅田」で開催しました。最初は思い出せない友人もありましたが、話しているうちに思い出す事ができました。2時半からは名城キャンパスへ移動し、同じ年の事務局長、内田友宏氏の案内で10階のアガルスホール、図書館、学生食堂、その他教室などを見学させて頂きました。最後はサルカフェで参加者全員、12名でアイスコーヒーを飲み、4時半頃、現地解散しました。今後は毎年開催するのではなく、皆さんがまた会い度になったら開催しよう。ということになりました。多分2～3年後ということになりましょうか。



野村 利夫(S44年卒)

こっしんかい

第5回 兀伸会／平成28年6月25日(土)

平成28年も村上ゼミOB・OG会「兀伸会」が開催されました。すでに毎年の恒例行事といっておく、さらには、今回は記念すべき5回目ということで、遅い時間からでしたが、多くのメンバーが集結しました(直前に何名か参加できなくなり残念)。初顔あわせとなるメンバーや、まるまる1年ぶりのメンバーもいましたが、数分でうちとけて、あっという間のひと時を過ごすことができました。また、現役生も参加があり、これからの就職活動や入社後について意見交換することもできました。先輩として、多少は彼(女)らの手助けができたのではないかとうれしく思います。近いうちに、仕事やプライベートで新しい展開を迎える予定の人も多く、各自の今後がより充実したものになるように願って散会となりました。さっそく、次回を待ち遠しく思います!

都築 孝治(H24年卒)



AGU48の集い／平成28年7月17日(日)

平成28年7月17日(日)に第2回AGU48の集いを名駅・新幹線口前のクロッシュブランで実施、今回は15人(うち女性4名)が集まり開催されました。正午からの開催なので、遠方からの女性陣は前月開催の同窓会55周年にも御出席して頂いたばかりですが、男性ばかりでは寂しかろうと高松市、上田市からそれぞれ参加して頂きました。男性陣は髪の毛が減った分だけ紙のお金が増え、女性陣も年齢と共に体重が増え、それぞれ悠々自適の生活を送っておられます。一つの職場で定年を迎えた人、いろんな職業を経験された人、主婦になっても職業を持っている人が居られ、会場内は会話と笑いに包まれました。歳を重ね、お酒の量は多少減ったものの趣味の話や旅行の話、学生時代の思い出や最近の長生き健康法まで実に話題に事欠かないと感心しました。次回は20名を募ろうと約束し、開会後も二次会へと進み、終始元気で賑やかな同期会が開催されました事を御報告致します。会報をご覧の法学部、昭和48年卒業の皆様のご参加を、お待ちしております!

小川 守(S48年卒)



黒神 聰(クロカミ サトシ) 先生

■略歴

昭和17年7月 広島県生まれ

昭和43年5月 愛知学院大学法学部法律学科 助手

昭和46年4月 同大学 法学部法律学科 講師

昭和49年11月 同大学 法学部法律学科 助教授

昭和56年4月 同大学 法学部法律学科 教授(平成25年3月まで)

昭和61年4月 同大学 大学院法学研究科法律学専攻 教授(平成25年3月まで)

平成元年4月 同大学 大学院 法学研究科 主任(平成5年3月まで)

平成5年4月 法学部長就任(平成9年3月まで)

平成14年4月 学生部長就任(平成25年3月まで)

平成25年4月 同大学 法学部客員教授(平成27年3月まで)

学生部顧問(平成27年3月まで)

平成27年4月 同大学 大学院非常勤講師(平成28年3月まで)

■著書ほか

欧州政治共同体構想—EC政治統合の一つの指標(1981 成文堂) 論文「EC法上の『執行文』付与の法的意義(上・下)」で、1988年度オットウリーゼ賞(日本経済学会賞)を受賞

OB・OG会合開催報告

プチ同窓会(生死確認)／平成28年9月6日(火)

5年前、ふとしたことから集まろうかと連絡を取り合ったところ、当時の仲間の一人が亡くなって間もなくだったのを期に、残りの仲間5人で、毎年プチ同窓会を開催しております。全員が、車で2時間以内圏内で行けそうな、愛知県・岐阜県の温泉宿を予約して、昔話に花を咲かせております。平成29年は還暦という、人生の一区切りを前に、今回も9月上旬に、湯谷温泉へ集まりました。卒業して36年、顔にはシワが増えましたが、写真の顔に見覚えがありましたら、次回から参加しませんか？

高柳 祐仁(S55年卒)



林董一先生 ゼミ同窓生の会／平成28年9月25日(日)

林董一名誉教授が、平成29年春傘寿を迎えられることもあり、林先生が大学に赴任されたところ教えを受けた元ゼミ生が中心になって、同窓会を行った。場所は、先生が普段よく昼食をとられているという、春里町の「さんりん舎」。今回は急な呼びかけで、集まった元ゼミ生は13名。開始が午後2時からということで、食べ物は軽いおつまみとソフトドリンク。進行は、第1回卒業の安藤丁士先輩。まず、先生の近況を伺う。先生は、腰が痛いといいながら、立ち上がって椅子の背に手をかけて、日頃の過ごし方やお考えを、現役のことと変わりなくお話しになる。進行の安藤先輩が止めに入るまで約15分続いた。その後は先生を中心に、各テーブルで話の花が咲き、あっという間の2時間であった。帰りには、先生が最近刊行された随筆集「名古屋城山にて」を、一冊づつ頂戴した。随筆集は、先生の指示でご子息と、娘さんがご自宅から持ってきて

いただいたもの。大感謝。最後に、参加者の記念写真を撮り、再会を約束して散会した。

加藤 勇(S38年卒)

石田ゼミ同窓会／平成28年11月19日(土)

卒業以来、毎年行ってきた石田ゼミの同窓会を、2世代合同で開催しました。卒業して4年5年も経つと、結婚して子どももできてなど、会話の内容も少々変わりつつあって新鮮な感じがする会でした。それぞれが忙しくて、年々参加人数が減ってきてても、共に学んだ仲間とのつながりを大切に、これからも集まることができたらと思います。

清水菜美(佐々木)(H24年卒)



地方同窓会レポート

愛知学院大学同窓会は、地方でも活動しています。そんな地方同窓会総会の模様をレポートしてもらいました。

関西同窓会

■開催日:平成28年9月4日(日)ホテルモントレ グラスミア大阪

平成28年度懇親会が28年9月4日(日) 正午～ホテルモントレグラスミア大阪で開催され法学部同窓会を代表し出席致しました。関西同窓会創立50周年記念でもあり参加者約40名で盛大に催されました。主催者代表として代表幹事山田晃生様の挨拶に始まり、続いて大学代表として学長補佐金森孝雄先生が大学の近況等についてご挨拶があり、同窓会本部代表として文・心身科学部会長山田孝様の挨拶、来賓紹介があり続いて永年同窓会活動に尽力された鷹羽淨武様・山岡幸治様に感謝状が贈呈されました。50周年祝として舞台上で鏡開きが行われ全員が枡酒で乾杯し、懇親会に入りました。ショータイムやビンゴゲームを楽しんだ後、関西同窓会幹事山田良衛様が閉会の辞を述べられ、記念写真撮影、校歌斉唱し、お開きとなりました。

正田 勇喜致(S39年卒)



■開催日:平成28年10月15日(土)ホテル 武志山荘

総勢38名で、第49回定期懇親会が開催されました。開会に先立って全員の集合写真の撮影が行われ、近藤康之氏の司会進行で、玉木正昭代表幹事、引田弘道大学副学長、伊藤照夫法学部同窓会副会長の挨拶が行われ、永美善男歯学部鳥取県支部長の乾杯の発声で懇親会に入りました。毎年出席される人がほとんどで顔見知りの為、最初からなごやかな雰囲気が進められました。途中抽選会や、校歌斉唱が行われ、廣瀬耕司副代表幹事の挨拶で次回の再会を期して終了しました。第50回記念懇親会は「米子ワシントンホテル」で開催が決まっており、一人でも多くの出席者があることを望みます。

伊藤 照夫(S48年卒)

山陰同窓会



熊本震災のお見舞い

平成28年4月14日以降発生した、熊本県を震源とする震災により亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

熊本震災は、その規模から長期にわたる救済・復興支援が必要になるのは必至の状況です。被災地の一日も早い復興を心より祈念いたします。

愛知学院大学法学部同窓会



人事(法学部関係)

(敬称略)

■昇任

(平成28年4月1日付) 野村 健太郎(准教授) 刑法

(平成28年10月1日付) 鈴木 仲智(教授) 民法

■退職

(平成28年3月31日付) 黒神 聰(専任教授) 国際法

関東同窓会

■開催日:平成28年10月22日(土)銀座 三笠会館

10月22日(土) 関東同窓会懇親会に出席いたしました。平成28年度愛知学院大学関東同窓会が銀座三笠会館で開催され、大学側の代表として後藤学長補佐が出席され大学の近況の報告をされました。同窓会も商経会から余語会長をはじめ各学部同窓会からも代表が出席するとともに関西同窓会・山陰同窓会・四国同窓会からも代表が出席いたしました。総勢31名の出席があり先輩・後輩が久しぶりに顔を合わせ懇談する風景はいつ見てもいいものです。私も旧知の顔をみつけ、欠方ぶりの歓談に時のたつのも忘れるほどに和やかな時間を過ごさせていただきました。これからも本部同窓会と地方同窓会の連携を密にしていきたいとの想いを胸に帰ってまいりました。

大矢 孝彦(S42年卒)



四国同窓会



■開催日:平成28年11月12日(土)リーガホテルゼスト高松

出席者30余名全員での記念撮影で、第23回四国同窓会定期総会が開始。最初に、9月27日に、急逝された蓮井美知雄事務局長に黙祷。中野清治代表幹事の挨拶の後、大学を代表して、二宮図書館情報センター館長の挨拶と大学の近況報告がありました。綾田福雄幹事の乾杯で、懇親会に入りました。懇親会は、先輩、後輩の垣根を越えて盛り上がり、学生時代にタイムスリップしたような有意義なひと時を過ごすことができました。また抽選会もありました。次回の再会を約束して、お開きとなりました。和気あいあいとした、楽しい懇親会でした。 中津 範明(S51年卒)

岐阜県同窓会

■開催日:平成28年11月20日(日)岐阜ホテル キャッスルイン

11月20日は生まれも育ちも岐阜県なのですが初めて岐阜県同窓会懇親会に渉外部長の中津さんと参加いたしました。懇親会はいつものように校歌斉唱から始まり、大学の代表として副学長の清水先生が大学の近況を報告され、私が同窓会代表として挨拶させていただきました。出席者は40名前後。もう少し多いと・・・と思いながらもこの数ぐらいいが地方同窓会のいいところかな?と思い直しました。出席者の方々は最後まで学生時代の延長の時間を楽しんで見えました。学生時代の友は昔を知っているだけに気兼ねなく話ができるのでしょう。私も同様な気持ちになりますから。女性の役員さんも頑張ってみました。後輩・特に同性の役員がこうして活躍していることは、とっても頼もしいものです。そう思いながら帰りの電車に乗りました。来年はどんな懇親会になるのか楽しみです。

伊藤 桂子(S45年卒)

広島同窓会

■開催日:平成28年12月3日(土)ホテルグランヴィア広島

平成28年12月3日(土) 広島同窓会に出席しました。大学の代表として法学部の高木敬一先生がご挨拶、大学の現況を話されました。今回は前回より参加者が少ないということでしたが、例年のごとく家族参加もOKなのでアットホームな会になりました。どこの支部も組織の役員が高齢化してきて、役員の確保や参加者の勧誘が大変だとの事でした。世話をする役員さんたちの苦勞を思うと、なぜ人が集まらないのか?せっかく同窓生が手をつなぐことのできる数少ない場を、同窓生自身がもっと大切に考得られないのか?なぜだろう?と自分に問っても残念ながら今の私には答えはできません。出席すれば楽しいということが、絶対にわかると思います。広島同窓会出席の皆さん・役員の皆さん、楽しい時間をありがとうございました。



伊藤 桂子(S45年卒)

キャリアデザインと法学



平成28年度は4/13～7/13の日程（毎週水曜日）で、13講義を実施いたしました。

パワーポイントを用いての効率的な講義が多くなったことで、学生の授業への関心・態度が向上した事が効果として上げられますが、逆に金融関係では企業のコンプライアンスにより講義での資料持ち出しが年々、厳しくなりOB講師としては頭の痛い問題となっています。学生からの質問は公務員関連への質問が目立ってはいるものの、まだまだ少ないのが現状です。

是非、皆様も後輩たちの為にOB講師としてご参加下さい。（詳細は同窓会事務局まで！）

平成28年度において講義していただいたOB・OG（敬称略）

講義日	テーマ	講師	ジャンル
4/13	「税理士の仕事とは」	久保田ゆき子	税理士 菅ゆき子税理士事務所
4/20	採用の現場から思うこと	高橋 照幸	金属加工販売 豊田スチールセンター(株) 総務人事部
4/27	弁護士業の現状	若山 智重	弁護士 弁護士法人クローバー
5/11	製造業という選択肢	澤野 拓也	輸送機器 極東開発工業(株) パワーゲートセンター 調達グループ
5/18	「土地家屋調査士・司法書士」の仕事について	藤吉 竜也	土地家屋調査士 藤吉竜也事務所(司法書士・土地家屋調査士・行政書士)
5/25	必要とされる人財(人材)になるために～物流業界から考える～	後藤 隆文	物流 西濃グループS&Nロジスティック(株) 名古屋物流センター
6/ 1	警察の魅力	山内 和久	公務員(警察) 岡崎警察署長
6/ 8	働くことの理想と現実～教師という仕事から～	長谷川加奈子	公務員(教員) 名古屋市立植田中学校
6/15	銀行業務について	市江 佐知	金融 中京銀行
6/22	法律書籍出版社の仕事について	鈴木 雅人	出版 新日本法規出版(株) 出版企画局 企画部企画2課
6/29	テレビ局の仕事～もしもあなたが「見たい」番組を作るなら～	藤本 純子	マスコミ フリーディレクター(テレビ番組制作)
7/ 6	自衛隊の仕事について	飯田 亜弥	公務員(自衛隊) 陸上自衛隊
7/13	消防士の仕事について	片岡 海里	公務員(消防) 名古屋市消防局 特別消防隊第四方面隊第一係 消防士長

無料

法律・税務相談 報告

法学部同窓会主催 無料法律・税務相談を開催しました。

無料法律・税務相談を、平成28年9月4日（日）日進市中央福祉センターで開催しました。今回の相談件数は11件でした。

昭和62年に第1回の無料法律相談がスタートし、平成24年からは税務相談を併設してきましたが、今回の第30回を区切りとして休止することとなりました。

当初、法律相談は敷居が高く誰もが気軽に相談に訪れる事が出来ないことで、法学部同窓会主催の無料相談を開催する事とし、市・町・住民の方々に歓迎され、多数の相談者が来られ、好評を得てきました。今日では、各々の市・町で定期的に無料法律相談が開催されるようになり、需要が薄らいできた事が今回にて休止することの主な要因です。



同窓会ホームページのご案内

法学部同窓会では専用のホームページを開設しています。毎年開催される総会の情報や、事務局からのお知らせなど、同窓生の皆さまへの最新情報を発信中です。是非、お立ち寄りください。同窓会報のバックナンバーも閲覧できます。

同窓会会員の皆さまからの投稿も募集中。大学時代のエピソードや恩師との話、久しぶりに再会した友人との思い出など、内容は問いません。ホームページ上で公開させていただきます。

最新の情報から…

- 平成28年度無料法律・税務相談会開催について
- 法学部同窓会55周年記念式典について
- OB講座「キャリアデザインと法学」について



トップページ



「キャンパス四季彩」より

同窓会HPアドレス

<http://www.agu-houdosokai.org/>

大学の最新情報はこちらから…

<http://www.agu.ac.jp/>

大学公式 facebook ページ

<https://www.facebook.com/aichigakuin>



同窓会 HP

法学部同窓会活動インフォメーション

法学部同窓会では、理事会・常任理事会・各部局会議が随時行われ、同窓生の親睦と交流、大学の発展に寄与するため、活動を行っています。

事務局

- 諸会議の実施
- 会員名簿の管理
- OB講座の充実
- 無料法律・税務相談会の実施

財務部

- 資産の効率的かつ安全的運用の検討
- 予算案・決算案の作成

渉外部

- 総会の開催
- 地方、支部同窓会およびOB・OG会との連絡調整・助成

文化部

- 学術書出版者、大学院法研会への助成
- 同窓会奨学金の給付
- 在学生育英事業

広報部

- 同窓会会報の発行
- 法学部卒業生向けメッセージパンフの発行
- 同窓会ホームページの管理・運営

連絡協議会

- 大学・各学部組織された他学部同窓会との連携

監事

- 会計監査

法学部同窓会 事務局からのお知らせ

皆様のお名前・住所・勤務先・電話番号等変更の場合は、所定の変更届で、郵送にてご連絡ください。

あなたの力を貸してください。同窓会活動に参加してみませんか!! 同窓会活動はボランティアで成り立っています。いま、同窓会役員を募集しています。詳しい応募の方法は同窓会事務局にお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

○同窓会事務局への電話等の問い合わせについて………

同窓生の住所・電話番号・ゼミ名等の個人情報は、お答えしません。

○同窓会・クラス会・OB会など開催するために、該当者の住所など、個人情報が必要な場合は、同窓会事務局へお問い合わせください。

個人情報保護法の趣旨に則り、同窓生の個人情報については慎重かつ適切に処理してまいりますので、皆様のご理解の程をお願い致します。

事務局業務時間について

●月～金／9:00～16:00 ●土、日、祝日と大学の定める休業日はお休みです。

法学部同窓会事務局

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12
電話 0561-73-1111(内線 2303) FAX 0561-74-1410
メール houdoso@dpc.agu.ac.jp

OB・OGが利用できる大学施設

日進キャンパスをはじめとした愛知学院大学の各施設は一部を除き、同窓生の皆さんや地域の皆様に開放しています。是非ご利用ください。「立ち寄りついでに学食ランチ!」もどうぞ。

日進キャンパス

■禅研究所「火曜参禅会」

昭和55年の坐禅堂開堂以来続く坐禅の会。初心者でも丁寧に坐禅の作法を指導いただけます。荘厳な雰囲気のもと、世相を離れ、愛知学院ならではの体験をされてみてはいかがでしょうか。

場所：坐禅堂
日時：原則毎月第2火曜日 17:00～18:00
料金：無料 ※要予約



QRコード
<http://zenken.aichi-gakuin.ac.jp/tuesday/index.html>



■AGU スポーツセンター トレーニングジム

昨年度より土日を含む毎日、1階のトレーニングジムを開放しています。様々な種類の機器を備えており、専門スタッフも常駐しています。勤務後に立ち寄ることもできますね。

場所：スポーツセンター（1階）
日時：【授業期間中】（平日）17:00～19:45（土日）9:00～16:45
【上記以外】（平日）10:00～18:45（土日）9:00～16:45
料金：300円/回（15才以上）



QRコード（Informationよりスポーツセンタートレーニング室スケジュールをご覧ください）
<https://wcs.agu.ac.jp/campusp/top.do>
・初回利用時に講習会の受講が必要です。（平日16:50～、土曜日10:00～）



■図書館情報センター

蔵書数96万冊を誇る大学における「知の拠点」です。学科に即した専門書はもちろん、郷土史、健康に関するものや資格取得に向けた図書も多数配架しています。

開館時間：【授業期間中】（平日）9:00～20:00（土）9:00～13:00
【上記以外】（平日）9:00～17:30
貸出冊数：3冊 貸出期間：2週間



QRコード
<http://www.lib.aichi-gakuin.ac.jp/riyo/ob.html>
・初回登録時に「卒業証明書」など、在籍していたことを証明する書類の提示が必要です。



■法科大学院 愛学リーガル・クリニック法律相談所

現職弁護士である実務家教員並びに法律実務教育を専門とする研究者教員が、法律相談をお受けしています。

場所：愛学リーガル・クリニック法律相談所（法科大学院棟7階）
日時：毎週水曜日 12:00～15:00
料金：無料 ※要予約



名城公園キャンパス

■禅研究所「禅・茶話の会 放光」

平成26年に開講された新キャンパスで、より多くの人たちに禅に触れていただくために毎月開催されています。前半は坐禅、後半は茶菓をいただきながら禅や仏教のお話を聴く内容となっています。

場所：アガスタワー3階 放光台
日時：月1回 18:30～19:30
料金：500円/回 ※日進キャンパス禅研究所へ要予約



QRコード
<http://zenken.aichi-gakuin.ac.jp/mkc/index.html>



栄サテライトセンター

■心理臨床センター「名古屋リラックスの会」

臨床動作法を用いたリラックスの方法を学びます。会で学んだことを職場や家庭で活かすこともできます。

場所：心理臨床カウンセリングルーム（中日ビル11階）
日時：原則毎月第4木曜日 18:30～20:30
料金：1,000円/回 ※要予約



QRコード
<http://www.agu.ac.jp/organ/psychology/>

楠元キャンパス

■モーニングセミナー

ジャンルを越えた各界著名人をお招きし、早朝7時から開催する人気の無料セミナーです。実施回数も129回（平成28年12月現在）となり、毎回出席される方もいるほどの人気ぶりです。受付でバナナと牛乳パックが配られるサービスも。今後の開催日程やテーマは大学ホームページで公開されています。

場所：110周年記念講堂
日時：毎月第2火曜日 7:00～8:00
料金：無料 ※予約不要



QRコード
<http://www.agu-web.jp/~seminar/>



キャンパス紹介

2つの坂道

日進キャンパスには大きな坂が2つあります。「学院坂」と呼ばれていた時期もあったとか…。今回はこの2つの坂を紹介します。



れた学生が通る場所になっています。在学生でもこの坂の存在を知らない人は多い!? ならだかに長い坂はクラブ活動でのトレーニングの場にもなっています。

➡3号館から6号館、けやきテラス前（旧第1食堂）までの30メートル弱の坂。東門からの坂に比べると勾配はかなりきついです。4月当初はクラブ勧誘のブースが立ち並びます。「大学祭模擬店＝坂」を連想される方も多いでしょう。

当時の思い出にふけりながら学内を巡ってみるのはいかがですか。



この1年間のクラブ活動成績(個人・団体)

個人の部

※学科欄の 色つき部分は法学部に在籍する学生を示します

クラブ名	学 科	氏 名	大会名	成 績
アイスホッケー部	商学科	大野 卓人	中部学生アイスホッケー選手権大会	新人選手賞
硬式庭球部	商学科	島 康輔	東海学生テニス選手権大会	男子シングルス:優勝
			東海学生テニス選手権大会	男子ダブルス:優勝
	経営学科	宮地 汰	東海学生テニス選手権大会	男子ダブルス:優勝
	商学科	高松 千晶	東海学生テニス選手権大会	女子ダブルス:優勝
	健康科学科	中島 美純	東海学生テニス選手権大会	女子ダブルス:優勝
サッカー部	法律学科	知念 慶	愛知学生サッカー選手権大会	ベストイレブン
	経営学科	朝見 郁哉	愛知学生サッカー選手権大会	ベストイレブン
	健康科学科	渡邊 和馬	愛知学生サッカー選手権大会	ベストイレブン
	健康科学科	小池 佑	愛知学生サッカー選手権大会	ベストイレブン
柔道部	健康科学科	谷口 侑介	東海学生柔道冬季優勝大会	優秀選手賞
相撲部	健康科学科	磯和 開	全国学生相撲個人体重別選手権大会	75kg未満級:3位
馬術部	法律学科	磯部 有里	愛知学生馬術競技会	馬場馬術競技A2課目:優勝
			愛知学生トライアル競技会	ツースター総合馬術競技調教審査:優勝
	宗教文化学科	田村 綾乃	JapanOpen2015 第9戦	OPEN100JDアマチュアトライアル:優勝
			愛知学生トライアル競技会	全日本学生卓典場馬術課目:優勝
バレーボール部(男子)	日本文化学科	柘植 萌加	中部フレンドシップ馬術大会	総合馬術競技2スター:優勝
	健康科学科	吉里 龍星	東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	サーブ賞
	健康科学科	大浦坂 健太	東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	リベロ賞
	心理学科	花園 佳希	東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会	サーブ賞
競技ダンス部	健康科学科	鈴木 杏奈	中部学生競技ダンス選手権大会	学年別戦2年の部:総合1位
	総合政策学科	二宮 政弥	中部日本学生競技ダンスモダン選手権大会	優勝
ウェイトトレーニング部	現代社会法学科	伊藤 圭祐	中部学生ボディビル選手権大会	優勝
	経営学科	寛 成司	中部学生ボディビル選手権大会	新人賞
	現代社会法学科	橋本 遼馬	中部学生パワーリフティング新人選手権大会	83kg級:優勝
	法律学科	吉村 歩	中部学生パワーリフティング新人選手権大会	93kg級:優勝
	健康科学科	鈴木 智貴	中部学生秋季パワーリフティング選手権大会	93kg級:優勝
	経済学科	遠藤 貴大	中部学生パワーリフティング新人選手権大会	66kg級:優勝
			中部学生パワーリフティング選手権大会	66kg級:優勝
日本拳法部	健康科学科	藤本 健太	中部学生パワーリフティング選手権大会	83kg級:優勝
	歴史学科	鈴木 拓巳	中部日本学生拳法選手権大会	男子個人の部:優勝
洋弓部	法律学科	中橋 春香	中部日本学生拳法選手権大会	女子個人の部:優勝
	グローバル英語学科	瀧瀬 裕貴	東海学生アーチェリー 納射会	コンバウンド部門:優勝
			全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会	コンバウンド部門:優勝
			東海学生アーチェリーインドア選手権大会	コンバウンド部門:優勝
			全日本室内アーチェリー選手権大会	コンバウンド部門:4位
			東海学生アーチェリー選抜選手権大会	コンバウンド部門:優勝
			東海学生アーチェリー個人選手権大会	コンバウンド部門:優勝
陸上競技部	法律学科	淵田 悠太	東海学生アーチェリー 納射会	リカーブ部門:優勝
	健康科学科	神谷 健	東海陸上競技選手権大会	400mH:優勝
水泳部	国際文化学科	吉田 萌	FINAワールドトロフィー大会【シンクロナイズドスイミング】	3位
			スペインオープン【シンクロナイズドスイミング】	チーム競技:優勝 フリーコンビネーション競技:優勝
			日本学生選手権水泳競技大会 マーメイドカップ【シンクロナイズドスイミング】	ソロ:2位
	現代社会法学科	鈴木 貴大	フィンスイミング日本選手権大会	男子200mJビーフィン:優勝
卓球部	商学科	加藤 由衣	東海学生卓球各部別大会	女子シングルス:優勝
			東海学生卓球チャレンジカップ	女子シングルス・ダブルス:優勝
射撃部	経営学科	寺村 萌	東海学生卓球チャレンジカップ	女子ダブルス:優勝
	現代社会法学科	竹坊 沙也香	中部女子学生ライフル射撃選手権大会	10mエアピストル40発競技:優勝
バドミントン競技部	商学科	森上 雄斗	愛知学生新人バドミントン選手権大会	10mエアピストル40発競技:優勝
	法律学科	小原 悠揮	愛知学生新人バドミントン選手権大会	男子ダブルス:優勝
	経営学科	藤本 拓也	愛知学生新人バドミントン選手権大会	男子ダブルス:優勝
	商学科	井原 弘貴	東海学生新人バドミントン選手権大会	男子ダブルス:優勝
ソフトボール部	商学科	福島 直弥	春季東海地区大学(男子)ソフトボールリーグ戦大会	首位打者賞、ベストナイン
	国際文化学科	小林 加奈	春季東海地区大学(男子)ソフトボールリーグ戦大会	ベストマネジメント賞
空手道部	法律学科	桔梗 純太	愛知県空手道選手権大会	成年男子組手:優勝
	歴史学科	加藤 竜生	愛知県空手道選手権大会	成年男子中量級組手:優勝
	健康科学科	山口 華歩	愛知県空手道選手権大会	成年女子組手:優勝

10月15日の創立記念式典で表彰を行ったクラブ団体及び個人
(対象期間:平成27年10月1日～平成28年9月30日)

個人の部

※学科欄の 色つき部分は法学部に在籍する学生を示します

クラブ名	学 科	氏 名	大会名	成 績
バレーボール部(女子)	健康科学科	井上 美咲	東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	セッター賞
			東海学生男女バレーボールリーグ戦春季大会	セッター賞
	英語英米文化学科	野田 遥	東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	サーブ賞
	英語英米文化学科	川瀬 ちあき	東海学生男女バレーボールリーグ戦春季大会	最優秀新人賞
居合道部	歴史学科	川崎 美悠	東海学生居合道選手権大会	初段の部:優勝
	商学科	手柴 愛穂	東海学生居合道選手権大会	段外の部:優勝
	法律学科	森屋 拓也	愛知県居合道段別選手権大会	二段の部:優勝
書道部	日本文化学科	土井 美沙季	梓会書道展	県議長賞
	日本文化学科	中島 朱理	中日書道展	少字数部門:奨励賞
	健康栄養学科	近藤 奈月	中日書道展	漢字部門:奨励賞

団体の部

クラブ名	大会名	成 績
硬式庭球部	全日本大学対抗テニス王座決定試合	ベスト8
自動車部	全中部学生ジムカーナ選手権大会	女子優勝
ウェイトトレーニング部	中部学生ボディビル選手権大会	優勝
	中部学生秋季パワーリフティング選手権大会	優勝
	中部学生パワーリフティング選手権大会	優勝
日本拳法部	中部日本学生拳法選手権大会	男子優勝
剣道部	東海女子学生剣道新人優勝大会	女子3人制:優勝
射撃部	中部学生ライフル射撃不朽戦	10mエアライフル立射60発競技:優勝
バレーボール部(女子)	天皇・皇后杯全日本バレーボール選手権大会 愛知県ラウンド	優勝
居合道部	東海学生居合道選手権大会	優勝
ARTフットサルクラブ	Abeam FUTSAL CUP 2015	準優勝
	AIDEM CUP 2016フットサル大会愛知県予選	優勝
スインギングオールスターズ	山野ビッグジャズ:コンテスト	敢闘賞
吹奏楽団	愛知県吹奏楽コンクール	大学の部:金賞
	東海吹奏楽コンクール	銀賞

※その他、歯学部、薬学部の学生が歯科、薬学生を対象とした各種大会で優秀な成績を収めています。

クラブ・サークル紹介



フィンスイミングで大記録達成!!

横浜国際プールで開催された「第28回フィンスイミング日本選手権」において、水泳部所属で法学部現代社会法学科4年の鈴木貴大さんが200mJビーフィンの種目で見事優勝し、日本記録を樹立しました。また、法律学科3年の高丸真哉さんが、200m CMASビーフィン種目において10位の好成績を収めました。お二人の今後の活躍に期待しましょう。

鈴木貴大さんコメント

私は、平成28年5月に開催された「フィンスイミング日本選手権」200m Jビーフィンにおいて1分42秒89の記録で優勝することができました。私は、15年間競泳を続けてきましたが、なかなか芽が出ずに、全国大会に出場しても結果を残せないでいました。大学4年間で何かタイトルが欲しいと思っていた私は、たくさんの挑戦をし、今回はフィンスイミングに挑みました。もともと水中動作には自信があったので、少しはフィンスイミングに期待していましたが、まさか優勝することができるとは思いませんでした。自分の得意競技に出会えたことに今は嬉しく思っています。

鈴木貴大さん(右)と高丸真哉さん

フィンスイミング:

フィンと呼ばれる足ひれを装着して行う水泳競技。
フィンにはビーフィン(片足ずつ履く2枚フィン)とモノフィン(両足そろえて履く1枚フィン)がある。

